

## 農業クラブ全国大会 出場生徒 高山市長を表敬訪問

市長訪問

### 飛騨高山高生、意気込み 来月、農業クラブ全国大会



第75回日本学校農業クラブ全国大会（10月23日、岩手県）に出場する飛騨高山

高校山田キャンパス（高山市山田町）の生徒らが25日、同市役所を訪れ、田中明市長に意気込みを語った。

大会に出場するのは、いずれも環境科学科3年の山

田中明市長（右端）に全国大会出場の意気込みを語った生徒ら＝高山市役所

腰天地さん(18)、森前秀太さん(17)、飼馬半蔵さん(18)、長瀬怜也さん(18)の4人。4人はプロジェクト発表会分野Ⅱ類で、「地域の森林モデルを目指して、生産性と環境性を両立した持続可能な森づくり」をテーマに挑む。同校が全国大会に出場するのは初めて。県大会と東海大会で最優秀賞に選ばれ、全国切符を手にした。

この日は生徒3人が、田中市長の前で発表内容の一部を披露。内容は、先輩たちからの研究を引き継いできたと説明し、「お世話になった地元の方々や先輩たちの思いを胸に、全国大会でも頑張りたい」と抱負を語った。田中市長は「テーマがタイムリー。地域の強みを生かせる取り組みになんてほしい」と激励した。

(平田成範)